

事務事業名		保健事業費		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	02	地域医療体制の充実	係	国保医療係
	施策	03	医療保険制度の運用	内線電話	296・304
予算体系	会計	国民健康保険事業特別会計		実施計画	
	款	5款	保健事業費	未計上	
	項			実施期間	
	目			合併前 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	国保被保険者	各種の健康づくり推進事業により、健康増進と健康管理に関する意識の高揚を図る。	
現状・課題	健康増進と健康管理に関する意識の高揚を図るため、各種の健康づくり推進事業を実施する。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	国民健康保険法	
事務事業概要	健康増進と健康管理に関する意識の高揚を図るため、各種の健康づくり推進事業を実施する。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	特定健康診査等実施計画に基づき、40～74歳の被保険者を対象に特定健康診査を実施する。		対象者数 8,500人 受診率 60%
	医療費通知（4～9月診療分）、ジェネリック医薬品差額通知（4,10月調剤分）		年間各2回通知
	人間ドック（日帰り、一泊二日、脳検査、肺検査、腹部超音波）、がんドックの受診料の一部を助成する。		予定人数 950人

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	72,118,000	72,677,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	72,118,000	72,677,000	70,844,000	
決算（見込）額 A			円	63,963,791	72,677,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	63,963,791	72,677,000	70,844,000
正規職員数			人	0.41	0.33	0.37
人件費 B			円	2,637,940	2,125,860	2,383,540
総事業費 A+B			円	66,601,731	74,802,860	73,227,540
市民1人当たりコスト			円	1,557	1,758	1,727

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
被保険者（40～70歳）の特定健康診査の受診率		維持	目標	46.0	%	46.0	%	46.0	%
			成果	50.0	%	46.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	医療費負担の軽減を図るため、療養費等の給付を行う。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	健康増進と健康管理に関する意識の高揚を図るため、各種の健康づくり推進事業を実施する。						

